

高橋健(けん) けんけん 考古學者。明治四年八月十七日陸前國仙臺生れ、昭和四年十月十九日歿(一八七一—一九元)。高等師範學校卒。帝室博物館歴史部次長、鑑査官等を務める。考古學會を主宰し、『考古雑誌』を創刊。墳丘、鏡の研究を以て秬馬臺國大和説を主張した。

著書に『鏡と劔と玉』(明治四十四年七月)、『二百富山房』、『日本  
鎗輪圖彙解説』(大正九年十月)、『千五百歴史參考圖刊行會』、『日本  
版飾史論』(昭和二年十一月)、『千日大鏡閣』等。

